

# サンガーデン便り

令和2年3月号



## 館内の見どころ

館内では、シンビジウム、シクラメン、アザレアなどの花が盛りと咲いています。樽植えの枝垂れサクラの花を鑑賞できます。西洋シャクナゲの花も咲き始めました。

## 講座・催しものについて

新型コロナウイルスの感染予防対策のため、3月に予定されていた講座・催し物は中止されました。

## 3月の園芸作業

花や野菜を自家育苗する場合は、植える日から育苗日数を計算して適期に種を播きましょう。

**☆家庭菜園** 家族みんなで菜園の作付け計画を立てましょう。苫小牧の春の気温は札幌より5℃ほど低いことを考慮して、畑の種まきや定植を半月位は遅くするように計画します。苗を自家育苗する場合は、定植予定日を最初に決め、育苗日数を逆算して種をまく日を決めます。ナス、ピーマンは定植予定日の70~80日前、トマトは60~70日前に種をまくと良いでしょう。生え揃ったら水を控え気味に窓辺の光を十分に当てて丈夫に育てます。

**☆鉢花・花壇の草花** 苗を育て花壇に植える草花の種まきは、3月下旬から4月上旬が適期です。ペチュニア、アゲラタム、キンギョソウなどは、好光性種子なので、覆土は0.5~1mm程度にごく浅く行います。反対に、ナスタチュウム、ジニア、スイートピー、サルビア、ガザニアは嫌光性種子なので種が隠れるようしっかり覆土します。播種後に、はす口の目の細かいジョウロ（如雨露）で優しくかん水するか、鉢や育苗トレイの底から吸水させる底面給水を行います。発芽が揃うまでは、20から25℃の温度で管理しますが、生え揃ったら、水を控え気味にし、夜間10℃以上、日中は光にあて15~20℃で管理し丈夫な苗に育てましょう。

苫小牧市サンガーデン

〒053-0011

苫小牧市末広町3丁目1番15号

☎ 0144-33-4411

**☆観葉植物** ゴムノキ、シェフレラ、フェニックスなどは、新葉が展開し成長が目立ってきますので水やりと施肥の回数を多くします。葉の表裏が黒くカビてべたつく場合は、カイガラムシ、アブラムシ、オンシツコナジラミなどの害虫がいること多いので、湿らせた雑巾やキッチンペーパーでこまめに拭き取ってあげましょう。

**☆洋ラン** シンビジウムは早めに花茎を切り取り花瓶で楽しみ、鉢は窓辺の日当たりに置き、新芽の発生と生長を促します。新芽が出ている株には液肥を施します。

**☆果樹** ブドウを除き各種果樹の剪定(せんてい)適期です。徒長した枝、内側を向いた枝、重なった枝等を剪定し、内部まで光が入るようにします。切り口には癒合剤(ゆごうざい)を塗るようにします。



## 苫小牧の気象

3月の太平洋側の天気は、平年と同様に晴れの日が多いと予報され、平均気温は80%の確率で高い、降水量と日照時間は平年並みと発表されています。

